岡山北斎場炉内台車上部取替修繕　　仕　様　書

章	項　　目	仕　様　事　項
一般事項	共通事項	1．受注者は設計図書へ記載事項以外は、火葬炉の機能・性能を損なわないことを第一に考え、その都度監督員と協議すること。 　なお、写真管理において従来の写真管理に加え、電子媒体（デジタルカメラ）の使用による工事写真の提出ができるものとするが、機能、精度等詳細については監督員の指示によること。 2．廃棄物の処理について 　各種法令に則り、適切に処分すること。（工期内にマニュフェストの提出を行うこと） 3．斎場業務との調整 　修繕にあたっては、監督員、斎場長と工程・安全管理等綿密な連絡を行い、安全・円滑・的確な施工に努めること。 4．安全対策関係 ①　現場状況を十分把握し安全管理には十分注意・徹底すること。 ②　修繕期間中、必要に応じ作業表示板、安全施設等を設置して、作業事故の防止に努めること。 ③　事故が発生した場合は、速やかに岡山市へ報告すること。 5．施工に関する制約 ①　火葬炉は毎日（友引を除く）運転使用するため、施工にあたっては修繕炉数が制限される。 ②　事前に工事日程、時間、内容等について協議すること。 ③　場内で作業に関係ない言動等（大声等）慎むようにすること。
	提出書類	1．契約関係書類 （着手届け、完了届け等） 2．作業日報、写真帳、マニフェストの写し、使用承諾願、材料確認願、その他監督員が必要としたもの。 　写真帳については着工前、工事中、完成時のそれぞれの写真撮影し、提出すること。
2工種別	1　使用材料	使用材料 1．炉内台車上部取替工　　4台（大型炉部台車　5～8号炉　） 形式：目地無し一体構造（耐熱金属繊維入り耐火ｷｬｽﾀﾌﾞﾙ） 寸法：920W×2,480L×122H 材質：ｹｰｼﾝｸﾞSS400　耐火ｷｬｽﾀﾌﾞﾙCA-13S　同等品以上 ※施工前に、市監督員による材料検収を行うこととする。監督員に材料搬入の連絡を事前に入れ立会を求めること。 また、材料使用後に、空缶、空袋検収を実施するため、廃棄せず残しておくこと。

章	項　　目	仕　様　事　項
2 工 種 別	2　施工	1．炉内台車上部取替工 1）消耗した炉内台車上部を炉内台車下部と分解撤去し、新規炉内台車上部を既設炉内台車下部と組付ける。 2）取替終了後、主燃焼炉用バーナにて乾燥養生を行う。
3 その他	産業廃棄物関係	・施工時に発生する産業廃棄物は適正に処分すること。
	その他	・作業中に生じた一切の損害等については請負者の責とする。 ・告別室単位にて休炉設定を行うため、炉内台車上部取替は斎場休場日（友引等）にて実施すること。 ・本修繕は、斎場休場日前日の翌営業日に休炉し斎場休場日に施工を行うため、生活安全課墓地・斎場係、岡山北斎場関係者と工程調整を密に行い業務の妨げにならないよう施工すること。 ・設計の仕様ならびに仕様書等に疑義が生じたときは監督員と別途協議するものとする。